

### みんなが楽しめる憩いの場 小杉農村公園が完成 ゲートボール場も完備



八月中旬から工事を進めてきた地区待望の小杉農村公園が完成し、十一月二十九日には村長等を招き地区ごぞつて盛大に公園開きを行いました。この公園は、村が推進している農村総合整備モデル事業の一つとして、総工事費約一千五百万円をかけて整備されたもので、村内に四ヶ所計画されていた農村公園は、これで全地区完了することになりました。

小杉農村公園の場所は、小杉保育園わきで約三千平方メートルです。十一月三日、村公民館菊花展、生花展、写真展、お茶会、書道展などのほか、横越分館も参加しての多彩な催しもので、終日鑑賞の人たちでにぎわっていました。菊花展では、愛好者によって見事な花を咲かせた百九十四鉢が出品され、その出来栄を競い合うとともに、訪れた人を楽しませていました。

十回目を迎えた村内一周駅伝大会が十一月三日、公民館主催により行われ、横越中陸上部男子Aが三年連続の優勝を飾りました。

### 第10回村内一周駅伝

### 横越中陸上部

### 男子Aが三連覇

### 頑張ったで賞に最優秀ママさんチーム

と横越中陸上部男子Aとで、トップを競ってのデットヒートが延々と展開されましたが、最終区間で横越中陸上部男子Aが追い抜き見事一位でゴールインしました。また、今大会において三年連続で出場し、びしょぬれになって最後まで健闘した女性チーム「昂」に特別賞の頑張ったで賞が贈られました。



一斉にスタートする第1区走者

- 大会結果は次のとおりです。
- 優勝 横越中陸上部男子A 1時間15分3秒
  - 二位 陸上競技部連合 1時間15分25秒
  - 三位 横越中陸上部男子B 1時間18分26秒

### 第9回農業祭

### 村の農畜産物大好評

### 二日間会場いっぱいのにぎわい



農家自慢の農産物が勢ぞろい

第九回村農業祭が十一月十一、十二日の両日、村の農畜産物を一堂に集め農村環境改善センターで行われました。会場では、各農家自慢の逸品が勢ぞろいした農産物品評

なかでも農畜産物の即売場では、山と積まれた越冬野菜類牛乳、豚肉などが割安で販売され、村外からも買物客が大勢かけつけ、飛ぶように売れるという人気ぶりです。たくさん買物客を車に運ぶ姿が目立っていました。

### 記帳に基づき正しい申告を

商売などをしていての方が、自分の所得を正確に計算するために毎日の取引をきちんと記帳し、保存しておくことが必要です。

記帳にも簡単なものから、各種の帳簿を備えた高度なものまでいろいろありますが、一定水準以上の記帳をし、その記帳に基づいて正しい申告をする場合には、所得の計算上有利な取扱いが受けられる青色申告の制度が設けられています。

青色申告をすることが出来る方は、事業所得、不動産所得、山林所得のある方です。また、青色申告をしていない方で事業所得等(事業所得、不動産所得及び山林所得)があり一定の条件にあてはまる方は、記帳や記録の保存などをしなければなりません。詳しくは最寄りの税務署・税務相談室へお尋ねください。

### 青色申告をしましょう

### 第九回 農業祭表彰者

- 養豚枝肉共進会 遠藤 弘 昭
- ▽最優秀賞 宮 沢 彦 昭
- ▽優秀賞 石 川 清 一
- ▽優良賞 石 川 清 一

### 村公民館



公民館 いけ花展

### 各地で多彩な催し 終日にぎわった文化祭

### 小杉分館

小杉分館でも、十一月三日にコミュニティセンターで地区文化祭が行われ、菊花展、書道、手芸など盛りだくさんの展示で、訪れた大勢の観客の目を楽しませていました。特に菊花展では、菊楽会の人たちによって、日頃丹精込め育てられた見事な菊二百余点が、会場いっぱいに表示されるなど大盛況ぶりでした。



小杉分館

十一月三・四日、村公民館主催による文化祭が行われ、菊花展、生花展、写真展、お茶会、書道展などのほか、横越分館も参加しての多彩な催しもので、終日鑑賞の人たちでにぎわっていました。

菊花展成績結果は次のとおりです。

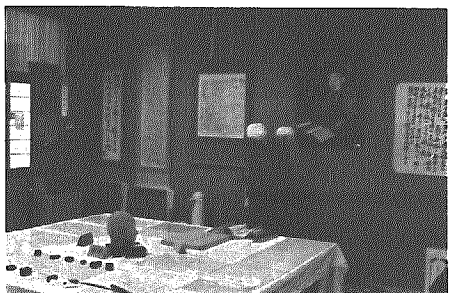
- ◎総合成績
- ▽一位 阿部定雄
- ▽二位 新田見光雄
- ▽三位 中村忠作
- ▽作品賞
- ▽村長賞 阿部定雄(競技花厚物)
- ▽議長賞 阿部定雄(数立厚物)
- ▽教育委員賞 阿部定雄(数立厚物)
- ▽公民館長賞 阿部定雄(数立厚物)
- ▽農業委員会賞 阿部定雄(数立厚物)
- ▽農協組合長賞 坂井幸雄(三幹立厚物)
- ▽商工会長賞 新田見光雄(二幹花壇)
- ▽特別賞 武藤仁一郎(補助厚物)
- ▽小田トキイ(小菊)

### ◎競技花の部

- 厚物▽優等 阿部定雄
- ▽一等 桜井実
- ▽二等 阿部三喜男
- ▽三等 伊藤実
- 管物▽優等 斎藤又七
- ▽一等 藤田健太
- ▽二等 佐藤三八六
- ▽三等 中村忠作

### 二本木分館

二本木分館では、十一月十日に二本木分館で地区文化祭が行われ、分館に所属する各種団体の協力のもと、書道、俳句、干代絵、盆栽、農産物などが会場に飾られて例年になく盛り上がりを見せていました。また、屋外でも野菜の即売会や川ガニなどのバザーも行われ、大勢詰めかけた人たちから大変喜ばれ一日中にぎわいをみせていました。



二本木分館

### 小林存翁生誕110年祭

### 駒形魁氏の講演と ゆかりの品々を展示



小林存翁品展

横越村が生んだ「頭腦的巨人」小林存翁生誕百十年祭が十一月三日に存徳会(曾我広見会長)の主催により商工会館で行われました。

や友人、知人にあてた葉書など、いずれも存の人間味や温かみが見る人に自然と伝わるものばかりで、当日、あいにく雨にもかかわらず訪れた人たちは、落ちついた雰囲気のおかげで存との語らいを楽しんでいました。

なお、午後からは門下生である駒形魁氏(前川西高校長)の講演では、秋山郷の民衆の生活、風俗などを著した魚沼郡誌編さんのため、存のもとで作業にあたった時の様々な体験談のなから、民俗学者であり、歌人であり、書家である存の多面性、先見性が語られました。

集った聴衆は存徳会を中心とする約五十名で、なかには近隣町村の顔も見られ、つきせぬ存の魅力やエピソードにときを忘れ聞き入っていました。

### 新潟県立青少年 研修センター

### 昭和六十三年 度 利用申し込みの ご案内

青少年研修センターは、青少年が共同宿泊生活をしながら、各種の学習活動や体育レクリエーション、野外活動などの研修をするところです。さらに、それらの研修をとおして、仲間づくりをすすめる、規律正しい生活の中で、暖かな友愛の心と他に奉仕する広い心をはぐくむところです。

利用予約申し込みの開始日時 ※63年1月11日午前9時から ※予約申し込みは電話で ※平日は午前9時から午後4時30分まで、土曜日は正午まで

利用できる人は ※5人以上のグループで、協同で宿泊をし研修しようとする計画を持った青年、青少年指導者、青少年育成団体、その他所長が認められた人

※食費一、六〇〇円朝昼夕食 ※クリーニング代 一七〇円 ※使用料 無料(ただし、青少年教育、社会教育関係団体以外の団体が利用する場合 一人一泊一、二〇〇円)所在地 西蒲原郡巻町越前浜 ☎(035) 七七二二二一